



ひろしま

郵政産業労働者ユニオン
広島支部(広島郵便局内)
支部メールアドレス
piwu_hiroshima@yahoo.co.jp

第2回

賃金交渉を開催

—「新型コロナウイルス対応」について要請—

第3四半期決算の

説明を受ける

中央本部は日本郵政グループ各社と第2回賃金交渉を2月19日18時から開催しました。

第2回賃金交渉で、3月期の第3四半期決算の概要について郵政グループ4社から説明を受け、「かんぽ不正販売問題がグループ各社で働く社員に、会社の将来だけでなく仕事に対する不安を抱かせる事態を招いた経営責任は重いものがあると言わざるを得ない」と指摘しました。また、「四半期決算の純利益が日本郵政グループ

スト一票投票実施中 要求獲得に向け スト権を確立しよう!

プ連結で4220億円、日本郵便・ゆうちょ銀行・かんぽ生命ともに前年同期比プラスの状況である。純資産でも8668億円増の15兆6554億700万円となっており、私たちの要求に答えるだけの体力は十分にあると考えている」と決算上も賃上げ要求は実現可能であることを明らかにし、引き続き20春闘交渉で要求の正当性を主張していくことを表明しました。



新型コロナウイルス の対応について

交渉の最後に、「新型コロナウイルスの広がりが連日、報道され、日々拡大している状況です。すでに他社では時差出勤やテレワークなどの対応が講じられているが、社員が健康で働ける労働環境を整えることも春闘交渉で論議していく課題と考える。日本郵政グループが統一して対策を講じているのであれば、日本郵政が代表して話していただいてもいいが、社員の安全とともに、直接、お客さまと接して仕事をしている日本郵政グループにとって、お客



次回は、3点について全面主張をおこないながら、交渉を開いていきます。

交渉後の窓口を通じて、郵政グループ各社を代表して日本郵政から「新型コロナウイルス感染症に係る勤務等の扱いについて」、情報提供がありました（詳細は掲示板をご覧ください）。

さまの安全を守らなければならない責任がある。国際郵便を扱う職場では中国からの郵便物への対応、医療現場の通信病院や宿泊部門のかんぽの宿での対応など、明らかにしていた「だきたい」と要請しました。

郵政ユニオン20春闘第一波全国統一行動

3・2 郵政に働く非正規社員の均等待遇と正社員化を求める本社前・院内集会

1. 「郵政に働く非正規社員の均等待遇と正社員化を求める」

日本郵政本社前集会

- ・日時 3月2日（月）11時30分から12時15分
- ・場所 日本郵政本社前（大手町）

2. 「郵政に働く非正規社員の均等待遇と正社員化を求める」院内集会

- ・日時 3月2日（月）13時30分から15時
- ・場所 衆院第二議員会館多目的会議室

20春闘勝利広島県決起集会

3月12日（木）18時30分～ 広島県庁前広場

集会後 デモ行進 県庁～本通～アリスガーデン
郵政ユニオンも集会アピールします